

平成 29 年度

災害時要配慮対策

あなたならどうする？

今年、九州北部豪雨など、経験したことのない大雨による豪雨災害が全国各地で多発しています。日頃からの災害に対する備えが欠かせません。

今回の講座は、東日本大震災を契機として大きくクローズアップされた災害時配慮者対策に焦点を当て、熊本地震ではいずれもうまく機能しなかった避難所や福祉避難所は今後どうあるべきか、安否確認の方法など、今後、起こりうるであろう大規模災害に備え、我々はどうしていくべきか、また災害時に福祉避難所として指定されている福祉施設はどのような備えが必要なのかを考えていきたいと思ひます。

そして、災害時要配慮者対策が中心となる避難所運営ゲーム水害版(HUG)を通じて、いざという時の避難所設営について学ぶ機会としたいと思ひます。



講師：田中 健一 氏

1985 年兵庫県庁入庁。阪神・淡路大震災時は、総務部地方課に在籍し被災自治体の行財政支援の仕事に従事。2011 年より現職。災害に関する学会に多数所属、東日本大震災以降様々な政策提言を行う。現在、神戸大学大学院工学研究科で、防災、減災、特に津波、原子力災害、火災等からの「避難のあり方」、地区防災計画づくりに焦点を当て研究活動中。



◆開催日 平成 29 年 **10月3日 (火)**

申込期限：10/2 (月)

◆会場 ◆参加費：無料 ◆持ち物：筆記用具

受付 12:50～ 開始 13:00～

○講義

演題 「災害時の福祉避難所について考える」

○演習

「豪雨災害を想定した避難所図上演習」

※HUG (避難所運営ゲーム) 水害版を使用

終了 16:00

○会場 赤磐市役所本庁 2 階大会議室

〔参加申込先〕

赤磐市役所くらし安全課

電話：086-955-2650

／FAX：086-955-1353

◆対 象：福祉施設職員、医療関係者、その他福祉避難所設置時協力関係者